

オンライン研究集会「アナンデールの極東旅行から 100 年—琵琶湖の生物多様性はどこまで明らかになったか」を開催します。

2021 年 8 月 21 日（土）9:30-17:45 オンライン（Zoom）

本研究集会は、京都大学生態学研究センター共同利用・共同研究拠点活動の一環として開催されます。どなたでも参加できます。

開催責任者：西野麻知子（元びわこ成蹊スポーツ大学）

### 研究集会趣旨

1915-1916 年にかけて、インドのコルコタ博物館館長ネルソン・アナンデールは日本、中国、東南アジアで精力的に生物相調査を行った。琵琶湖では、京都帝国大学大津臨湖実験所の川村多實二らとともに生物相調査を行い、“The macroscopic fauna of Lake Biwa (琵琶湖の肉眼的動物相)”を 1922 年に発表した。これは、琵琶湖の生物相の現状と来歴について考察した初めての科学論文だった。

アナンデールの調査から 100 年以上が経過した現在、琵琶湖の地史や生物化石、および生物相に関する知見は飛躍的に増大し、魚類や貝類では分子遺伝学的研究の進展が著しい。一方、琵琶湖以外の水域での調査が不十分であったり、変態を伴う昆虫類の中には同定が困難なこともあり、種の固有性が十分明らかになっていない分類群も少なくない。

琵琶湖の生物多様性の由来や固有種の起源、進化のメカニズムについては、いくつかの仮説が提示されているが、多様な分類群を包括的した形での理解は進んでいない。そこで今回、アナンデール以前の研究史や琵琶湖の地史、琵琶湖固有種と近縁種間の DNA 解析も含め、多様な動物群における現時点での知見を共有することで、これまでの仮説の検証とともに、今後、どのような研究を進めることが琵琶湖の生物多様性を包括的に理解するうえで必要になるかについて議論する。

### プログラム

1. 9:30-9:50 趣旨説明 西野麻知子(元びわこ成蹊スポーツ大学)
2. 9:50-10:20 「アナンデール以前の琵琶湖の生物相研究史」 滝川祐子(香川大)
3. 10:20-10:50 「琵琶湖のフナとコイのきた道」 中島経夫(琵琶湖博物館)  
<休憩 10 分>
4. 11:00-11:30 「琵琶湖成立までの貝類の変遷—貝類化石と課題」 松岡敬二(豊橋市立自然史博物館)
5. 11:30-12:00 「DNA からみた琵琶湖の固有魚類の進化」 渡辺勝敏(京大理学部)  
<昼休み 60 分>
6. 13:00-13:30 「琵琶湖のカワニナ類の放散進化」 三浦 収(高知大)
7. 13:30-14:00 「琵琶湖産腹足類の起源:水棲目を中心に」 齊藤 匠(東邦大学)
8. 14:00-14:30 「琵琶湖産イシガイ類の由来」 近藤高貴(大阪教育大名誉教授)
9. 14:30-15:00 「琵琶湖深底部の貧毛類相の特徴」 大高明史(弘前大)  
<休憩 15 分>
10. 15:15-15:30 「琵琶湖のカゲロウ類の特徴:卵の表面構造の地域間比較」 石綿進一(神奈川工科大)
11. 15:30-15:45 「ミトコンドリア DNA と地史からみたシロタニガワカゲロウの琵琶湖地域個体群形成過程の推定」  
金子裕明(神奈川工科大)
12. 15:45-16:15 「ヒラタドROMシ類の琵琶湖とその流域における分布と遺伝的分化」 今藤夏子(国立環境研)
13. 16:15-16:45 「コケムシ類から見た琵琶湖の生物地理」 広瀬雅人(北里大)
14. 16:45-17:00 「コメント」 中野伸一(京都大学生態学研究センター)
15. 17:00-17:45 総合討論

## 申込方法

参加ご希望の方は、メールのタイトルに「8月21日研究会申込」とご記入の上、以下の1～8の事項（7，8は、該当しない場合は記入不要）もご記入の上で、下記アドレスまでお申し込みください。申し込みいただいた方には、後日 Zoom アドレスをお送りします。

申込みアドレス：[nishinomc2@gmail.com](mailto:nishinomc2@gmail.com)

申込締切：2021年8月19日（木）17時

以下の事項は、京都大学生態学研究センター共同利用・共同研究拠点としての活動報告に使用されますが、報告するのは属性の統計情報だけで、個人情報（氏名、メールアドレス、所属）は報告・公表いたしません。

ご面倒おかけして恐縮ですが、ご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

1. 氏名とメールアドレス：
2. 所属（ない場合は「なし」とご記入ください）：
3. 性別（番号で記入お願いします） 1：男性、2：女性
4. 年齢（番号で記入お願いします） 1：35歳以下、2：36-39歳、3：40歳以上
5. 国籍（番号で記入お願いします） 1：日本、2：それ以外
6. 所属機関（番号で記入お願いします） 1：生態学研究センター、2：京大（1を除く）、3：国立大学、4：公立大学、5：私立大学、6：大学共同利用期間法人、7：独立行政法人等公的機関、8：民間企業、9：外国機関、10：その他
7. 職員である場合に記入（番号で記入お願いします） 1：常勤、2：非常勤
8. 学生である場合に記入（番号で記入お願いします） 1：大学院博士課程、2：大学院修士課程、3：学部

---

以下の項目1～8をメールにコピーペーストして、各項目に必要な事項をご記入いただいた上、申込みアドレス：[nishinomc2@gmail.com](mailto:nishinomc2@gmail.com)までお送りください。

1. 氏名とメールアドレス
2. 所属
3. 性別
4. 年齢
5. 国籍
6. 所属機関
7. 職員である場合
8. 学生である場合

以上、よろしくお願いいたします。